

2022 クラブパンサー

袖ヶ浦 400km スポーツカート耐久 FES

車両及び進行に関する特別規則書

【車両規則】

- 車両 エンジョイクラス クラブパンサー2&4 エンジョイクラス(k-tai 車両規則に準ずる(クラス 1、2))
- 最低重量 エンジョイクラス 155kg 以上(車両+参加ドライバーの平均体重.女性ドライバーは 65kg とする)
- 1 チームドライバー2名以上 メカニック 1名以上

【練習走行・タイム計測】 8:30～10:00

1. コントロールライン上のシグナルは青に変わりましたら計測開始になります。
2. コントロールライン上のシグナルが赤になりましたら計測終了です。
3. 決勝グリッド順は練習走行タイム順によって決定します。

【決勝スタート前】 10:00～

1. 練習走行終了後、速やかに車両のガソリンタンクを空にしてください。
2. 給油は給油スタッフの確認のもと、スタート時の給油量 **2L(2500g)** が給油できます。
3. 給油後はカートスタンドに載せコース上にグリッド整列してください。
給油後は車両を戻す事はできません。

【決勝について】 10:45～

1. スタートドライバーはチーム内**最重量**ドライバーが乗車してください。
スタート方法は**スタンディングスタート**とします。ただし、天候によっては一列ローリングスタートになる場合があります。
2. 1人のドライバーの走行時間は**10分**以上最大**40分**までとします。
3. ドライバー走行管理表を給油所に設置しますので交代したドライバーはご自身のサインと交代した時間をご記入ください。スタッフが確認いたします。
※走行時間は記入した時間で管理いたします。
4. ドライバー交代時、走行したドライバーのウエイトを**一回だけ**給油所にて計測いたします。
5. ドライバー交代のみはドライバー交代エリアで行ってください。ドライバー交代エリアでの作業は一切できません。
(チェーン OIL 塗付作業も含む)

【給油について】

1. イベント時 給油作業は給油エリアでのみ給油できます。
※ピット・パドックでの給油はできません。
2. 給油時のストップ時間は全てのクラス 120秒以上が義務付けられます。
3. 給油は主催者が用意する 2L 携行缶を使用してください。
携行缶への給油は指定場所で行ってください。
4. イベント中は全クラス 2L(2500g)が給油できます、給油作業前に計量所にて計量します。
5. 給油レーンは 3 台まで給油ができ、待機車両は 2 台までが可能です。
6. 給油エリアではチーム給油スタッフ 1 名とドライバー2 名の合計 3 名で行ってください。
7. 給油エリアではチェーン OIL 塗付作業のみができます。

給油後は必ずドライバー交代を行ってください

【チェッカー】

1. 順位の決定はチェッカー優先とします。
2. ガス欠や車両トラブル等により車両を押してのチェッカーは認めません。
3. チェッカー10分前もしくは158ラップ(7ラップ前)からのSCの導入は致しません。
4. チェッカー後、上位入賞チームは車両のみ重量を測量し車両保管再車検を行う。
5. 400Km(165Lap)もしくは15時30分を過ぎた段階でトップ車両からチェッカーが振られます。

その他の事項については基本 2022年クラブパンサースポーツカート3時間耐久イベント規則書に準ずる。

イベントに関する最終判断はすべて主催者に委ねられる。

またその際の決定に対していかなる抗議も認めません。

【タイムボーナスについて】

2022年クラブパンサースポーツカート3時間耐久イベント特別規則に準じますが、累積されたタイムボーナスは、メインポストよりゼッケンボードと黒旗提示をします。警告を受けた車両は(3周以内に)ピットインしボックスにて 60秒のタイムボーナスストップが課せられる。その際ドライバー交代、給油はできません。1ドライバーの走行時間は有効とする。

主なペナルティ

ピットロード出口のホワイトラインカット

セフティカー追い越し

フラッグ無視

シグナル無視

ピットロードスピード違反

給油レーンでの作業

ドライバー走行時間 等

赤旗中断

1. 重大な事故等によりコース上が閉鎖され危険な状態である場合、または天候その他の理由により走行の継続が不可能となったためイベント中断する必要がある場合は、メインポストにおいて赤旗が表示され、コントロールライン上のシグナルは赤色点滅します。
2. 走行中断の合図と同時に全ての走行車両は追い越し追い抜きが禁止となり、直ちに停車できるスピードで走行した後、ピットインし先頭車両はスタッフの指示により (18 番ピット前等)先頭にピットロード上に停車しエンジンを停止してください。
3. この時、ピットロード上でのドライバー交代や点検作業等は認められません。
4. ピットインをしていた車両は、作業を行う事ができるが、コースインはできません。ピットロード上に整列してください。
5. 計時は止めないものとします。

再スタート

1. イベント継続が可能な場合、ピットロードから SC を先頭に 1 列ローリングスタートといたします。
2. 再スタートのタイミングは SC がホームストレートを走行し走行ラインを内側に変えコントロール上のシグナルブルーにて再開となります。
3. ドライバー走行時間をオーバーしているチームは主催者判断とします。

セーフティーカーの導入

1. 事故や車両トラブルによりコースは閉鎖されてはいないものの走行の継続に支障がある状態（コースアウト、車両トラブル、自力での脱出が不可能で回収作業を要すると判断された場合等。）の場合、または、天候、その他の理由から走行の継続に支障はあるが中断する必要がない場合、フルコースコーションとなりセーフティーカー（SC）が導入されます。
2. SC 導入が決定されるとメインポスト、「SC」ボードと黄旗が表示され、コントロールライン上のシグナルは黄色点滅となります。
3. ~~SC は、走行中の先頭車両前にコースインします。SC の表示された場合先頭車両はスピードを落とし SC が入りやういようご協力ください。先頭車両前にコースインできない場合は、周回遅れ車両等 SC を安全なスピードで追い抜き隊列の後方についでください。SC のコースインは先頭車両に限らず安全を確保できる車両の前にランダムにてコースインする。~~
4. SC 中のピットインは認められます。
5. SC がコースインしたら、全車両はいち早く一列の隊列を整えてください。また、隊列を整わせるために、前車との間隔を詰めるための努力をしてください。
6. コース上の安全が確保されるまで SC 先導のまま周回を重ね、その間の周回数カウント（ドライバーの走行時間も継続されます。）され通常の給油作業やドライバー交代、点検作業等は認められます。
なお、ペナルティの消化は認められません。
7. SC 解除（再スタート）は SC がホームストレートを走行し走行ラインを内側に変え、コントロールライン上のシグナルが緑色に点灯したら解除（再スタート）となります。
8. 主催者により安全確認・カメラ撮影・サーキットサファリ?等により 1 時間に 1 回 SC を導入する場合があります。

